

# 広報むなかた むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページアドレス  
http://www.city.munakata.lg.jp/  
メールアドレス  
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行：宗像市 〒811-3492 福岡県宗像市東郷 1-1-1  
代表：総務課 ☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242  
編集：情報政策課広報係  
☎0940-36-1055 FAX 0940-34-2002

毎月1日・15日発行 平成22年11月15日号

教育委員会って何だろう？ 学校適応指導教室を知っていますか？、「学びの里」	7~9
市民の協力と学術的調査が必須、「世界遺産への道」	10
子育てに心強い味方 活躍する民生委員児童委員、「健康むなかた21」	18

国民年金保険料の納付が困難な場合は申請が必要で、「国民年金を学ぼう」	4
分別ごみの行方 どのように資源化されているの？、「みんなで3R」	5
わらべうたを楽しもう、「としよかんへ行こう」	6
女性に対する暴力をなくす運動期間 パートナーとの関係を見つめ直そう、「メッセージ」	11
秋の地引き網漁にぎわう 地島おこしに一段と活気、「島だより」	16
ちょっと待ってその契約 訪問販売のリフォーム、「転ばぬ先の杖」	17

1~4	4・5	6~10	6・14~17	11	12	13・18	17
行政	環境	学びの里	お知らせ	男女共同参画	カレンダー	健康・福祉	市民協働

## 実業団女子駅伝西日本大会 いろいろな形で宗像をPR

「2010実業団女子駅伝西日本大会」が10月24日宗像市と福津市を結ぶ6区間42・195キロのコースで開かれました。大会は、ダイハツ（大阪府）が2時間17分53秒で昨年に続き2連覇。当日の様子は、RKB毎日放送ほか西日本エリア14局でテレビ放映され、選手の力強い走りと共に、宗像の自然や歴史・文化なども紹介されました。

### 激しい雨中、選手に大きな声援 16チームが宗像路を力走

今年で2回目を迎えた「実業団女子駅伝西日本大会」。12月19日（日）の全日本実業団対抗女子駅伝競走大会の出場権（上位7チーム）を目指し、16チームが宗像路を駆け抜けました。



大会2連覇のゴールを切るダイハツの出田選手

選手を先導する白バイの女性警官。今回初めて大役を務めたのが、宗像市出身で福岡県警の女性白バイ隊「ハーティ・ホワイト」に所属する立和名望さん（22歳）です。大役を終え、「緊張と不安はスタートと同時に消えました。選手や応援者の安全に気を配りながら、先導できました」と感想を話してくれました。

### 先導白バイの女性警官は宗像市出身 800人のボランティアも活躍



白バイで選手を先導する立和名さん

また、大会には東郷・田島・神湊地区の各コミュニティ運営協議会をはじめ、市民やトヨタ自動車九州株式会社の社員ら約800人のボランティアが参加。交通や応援者の整理などで大会の運営を支えました。

宗像市役所前では、今年も宗像観光協会が海鮮鍋750杯を無料で配布しました。地元で捕れたタイのアラでだしを取ったスープに、カナトフグやアカモク、魚のすり身などで作った玄海料理人の特製つみれやイカなど盛りだくさん。寒さを吹き飛ばす温かい鍋が、観客に好評でした。

### 寒い中、観客に好評だった「海鮮鍋」

「海鮮鍋」が大好評は、「宗像には初めて来ました。いろいろな食材が入ってとてもおいしいです。温まって応援を頑張ります」。同協会事務局長の稲田亨さんは、「宗像の海産物のおいしさを味わってもらい、駅伝以外でもまた宗像に来てほしいですね」と観客に宗像をアピールしました。

### 「大会の結果」

- 1位 ダイハツ（大阪府）
- 2位 ワコール（京都府）
- 3位 シスメックス（京都府）
- 4位 天満屋（岡山県）
- 5位 大塚製薬（徳島県）
- 6位 ノーリツ（兵庫県）
- 7位 十八銀行（長崎県）

## 「市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例（案）」市民意見提出 手続（パブリック・コメント）を実施

【詳細記事3ページ】

■問い合わせ先 都市計画課 ☎(36)1484

## たにい ブログ・フォト日記

広報紙15日号で毎月、市ホームページ=http://www.city.munakata.lg.jp/に掲載している市長ブログを紹介しています。  
■問い合わせ先 秘書課 ☎(36)0890



パン生地は、宗像産の米粉100パーセントで、米粉独特の甘みや歯ごたえ、しっとりともちもちした食感が特徴です。わたしも試食しましたが、お米のためか小麦粉で作ったパンより腹持ちがよく、とてもおいしかったです。

10月18日（月）、JAむなかた河東支店横に米粉パン工房「穂の香」がオープンしました。この米粉パンの製造・販売は、JAむなかたが事業主体ですが、農産物をブランド化することで地域農業の振興につなげようと、宗像市と福津市も補助金を出して支援しています。

市内には、JAむなかたの女性部のみなさんが約2年をかけて研究・開発したフランスパンやデニッシュなど約60種類があり、石釜で焼かれたパンの香ばしさがいいにおいがあふれています。市民のみなさんにもぜひ味わってもらい、地元産米の消費拡大に協力してほしいと思います。一度、米粉パン工房「穂の香」に足を運んでみてください。